

# 実施計画変更認可申請済（審査中）案件及び 申請予定案件のスケジュールについて

2023年6月19日

**TEPCO**

---

東京電力ホールディングス株式会社

## 1. 実施計画変更認可申請済（審査中）案件及び申請予定案件の申請/認可スケジュールについて

- 実施計画変更認可申請済（審査中）案件（以下、申請中案件という）及び申請予定案件の申請/認可スケジュールは、1Fの中期的リスクの低減目標マップや中長期ロードマップ、廃炉中長期実行プランの目標工程を達成するために、必要な時期に順次、実施計画変更認可申請している。
  
- 申請中案件数及び申請予定案件数、申請/認可スケジュールは、以下の通り。
  - ✓ 現在、申請中案件 : 10件（認可希望スケジュール（P2））
  - ✓ 今後、申請予定案件 : 10件（申請予定/認可希望スケジュール（P3））

## 2. 申請中案件の認可希望スケジュール

2023年 6月	2023年 7月	2023年 8月	2023年 9月以降
		1～4号機出入管理所周辺の建物整備に伴う 管理対象区域の変更他 (8月)	輸送貯蔵兼用キャスクの基数の変更 及び収納燃料の追加 (9月)
			ゼオライト土壌等処理設備の設置 (9月)
			大型廃棄物保管庫への使用済吸着塔架台他設置 (11月) ※3
			多核種除去設備スラリー安定化処理設備設置 (2024年度末)
			放射性物質分析・研究施設第2棟の設置 (調整中) ※1
			除染装置スラッジ移送設備の設置 (調整中) ※2
			実効線量の評価に用いる気象条件、評価方法、 評価条件の変更に伴う敷地境界線量等の変更 (12月)
			建屋内RO処理水移送配管の追設 (12月)
			6号機燃料取出に伴う 構内輸送容器収納燃料(9×9燃料)の追加 (2023年度末)

### 凡例

【申請中案件】  
件名  
(認可希望時期)

: 認可取得の遅延により後  
工程へ影響を与える案件

: 認可取得の遅延により後  
工程へ影響を与えない案件

※1 : コンクリートセルの貫通部における耐震性に関する指摘への回答に時間を要するため、認可希望時期については、別途ご相談させて頂く。

※2 : 耐震評価に係る設計方針の見直しに時間を要するため、認可希望時期については、別途ご相談させて頂く。

※3 : 揚重設備を先行で認可取得できる様、現在の申請内容から使用済吸着塔架台に関する記載を削除する補正を今後実施予定。使用済吸着塔架台の申請は、準備が纏まり次第申請を行う。

### 3. 申請予定案件の申請予定／認可希望スケジュール

2023年 6月	2023年 7月	2023年 8月	2023年 9月以降
2号機PCV内部調査及び 試験的取り出し作業			2号機PCV内部調査及び 試験的取り出し作業 (認可希望：12月)
使用済燃料乾式キャスク 仮保管設備の増設			使用済燃料乾式キャスク 仮保管設備の増設 (認可希望：12月)
2号機燃料取り出し用構台設置に伴う ランウェイガード挿入箇所の施工			2号機燃料取り出し用構台設置に伴う ランウェイガード挿入箇所の施工 (認可希望：12月)
5・6号機滞留水移送設備の移送配管及び 移送ポンプの改良について			5・6号機滞留水移送設備の移送配管及び 移送ポンプの改良について (認可希望：12月)
	建屋滞留水一時貯留タンク設備の設置		建屋滞留水一時貯留タンク設備の設置 (認可希望：2024年1月)
D排水路の運用に伴うモニタリング計画等の 記載変更※1	雨水処理設備の処理対象水の追加		雨水処理設備の処理対象水の追加 (認可希望：2024年1月)
1号機大型カバー鉄骨の 運搬時に干渉する分電盤LED照明撤去に伴う 実施計画の記載削除※1	セシウム吸着塔一時保管施設 (第三施設) 増設		セシウム吸着塔一時保管施設 (第三施設) 増設 (認可希望：2024年1月)
		サブドレン集水設備他の 津波対策に伴うT.P.33.5m盤への移設	サブドレン集水設備他の 津波対策に伴うT.P.33.5m盤への移設 (認可希望：2024年2月)

凡例

【申請予定案件】  
件名  
(認可希望時期)

：認可取得の遅延により後  
工程へ影響を与える案件

：認可取得の遅延により後  
工程へ影響を与えない案件

※1 2件は、申請中の「1～4号機出入管理所周辺の建物整備に伴う管理対象区域の変更他」の補正申請にあわせて申請予定。

## 4. 放射性物質分析・研究施設第2棟の主な課題に対する回答時期

- 第9回 1F技術会合（4月25日）でのご指摘を踏まえ、「放射性物質分析・研究施設第2棟」の審査における主要な課題と、その回答時期を以下に示す。

No	項目	主な課題	説明概要	回答時期
①	運用 廃棄物管理 臨界安全	第2棟における分析試料の受け入れから搬送への具体的な一連の流れ、それぞれのケースにおける臨界管理について説明すること。また、廃棄物の種類や発生量について明確化し保管先について明確化すること。また、廃液の固化方法や固化後の性状について説明すること。	第2棟内の燃料デブリ、標準試料、発生する廃棄物を扱う流れを明確にし、臨界安全について説明する。また、固体状の廃棄物については、第2棟からの払い出し先と保管容量が確保できていることを説明。また、セル内で発生した液体廃棄物の固化方法や固化後の性状（安定性）について説明する。	7月上旬 面談で説明
②	安全機能 (耐震性)	上位クラスへの波及的影響について説明すること。Sクラス設備とする設備の貫通部について明確化し、バウンダリとなる設備の耐震性について説明すること。	鉄セル（B+クラス）が破損した際のコンクリートセルへの影響について説明する。また、コンクリートセルの貫通部（輸送容器の接続箇所など）の耐震性を説明予定。	(鉄セル) 6月19日 技術会合  (その他) 調整中
③	設備設計 (故障)	使用規則第27条（非常用電源）の適用について説明すること。	非常用電源をCクラスで設置予定。負荷の耐震性はすべてCクラスとすることを説明。	6月19日 技術会合
④	設備設計 (外部事象)	第2棟における外因事象に対する設備故障への防護の方法について説明すること。 (外部ハザード対策)	火災や竜巻等外部現象への対応について説明する。	6月下旬 面談で説明